活発な議論が展開された。

第382回宮城県議会(2月定例会)は2月14日から3月18日まで33日間の会期で開かれた。約1兆11

「みやぎ子ども・子育て県民条例」

104議案を原案通り可決した。

見直しが進んでいない市町

ナウイルス感染症対応事業

知事は「県の『新型コロ

極的な活用が図られるよ商工観光部長は一制度の積

と述べ

体的な募集方法は今後検討

思見交換を行いながら、

具

検索

う、さらなる
周知に
努める
」

宮城県議会企画広報委員会 仙台市青葉区本町3丁目8番1号 TEL 022 (211) 3592 FAX 022 (211) 3598 46億円の令和4年度一般会計当初予算や、教育機会の確保を明記した 衆日本大震災の復興などに関し、 代表・一般質問では、新型コロナウイルスの感染拡大への対応や仙台医療圏に立地する4病院の再編方針 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議など、

口 目接種

るための入退院基準などに 野は、 病床 逼迫を回避す 新型コロナ対策を巡り、 「今後どのような点

か」と質問した。知事は に重点を置いて取り組むの 震災

汨療養とする」と答弁した。 や無症状者もできる限り宿 ることを最重点に、軽症者

議員は「軽症者の入院向

ない箇所が一部に生じている」 と指

防災面などから早期に完成させ

ハード事業は本年度中に完成でき

館長が配置されていない」などと指 館者が飲食できない、駐車場が遠い、

語学校が複数所 員は「仙台には 目指す県の方針

間の日本

校舎や体育館、

る。生徒の募集

/法や設置 在してい

する意向も示した。

復興・危機管理部長は「国や石

災の発生から11年を迎えた。

2月定例会の開会中に東日本大震

十分に活用できていないことや、

年

早

事

業完遂

安な患者を

円滑に

入院させ

至の宿泊療養施設を確保し

復旧工事の一部遅れ指摘

を目指したが、

隣接する事業との施

ジアム」の整備を求めた。知事は「地 どの観点から「地震津波防災ミュー

廃校を活用した手法なども

した上で

としてある

の質問もあった。

にもたらす

災の復旧・復興事業の全箇所の完成

るよう求めた。

知事は「本年度に震

向上に努める」と答弁した。

議員は、最大被災地・石巻の再生な

巻市と情報共有しながら、

場所についてどう想定して

いるのか」と質問

した。

全力で取り組んでいく」と説明した。

昨年6月に開館した「みやぎ東日

国に要望する。

県としてはみやぎ東

仙台市にある現

への設置を

は実施予定であった。

県内の日本語学校が全て

体となって整備するよう、 震津波防災ミュージアムは、

議員は「開放的な展示空間を

伝承などに取り組む」と答えた。

意欲ある市町村と

の把握に努める」と答えた。

となった。早期の事業完遂に向けて **上調整などから年度内の完成が困難**

ている」と説明した上で「仙

催保するべきだ」 と提言。 けに必要な宿泊療養施設を

> 完了時期を質問した議員に ワクチンの3回目接種の

検討するべきだ」 をしている他県の例を引き 支援金」に、独自に上乗せ を下支えするため、 て支給する国の「事業復活

げが減少した事業者に対し められていることを説明し らの接種に向けた準備が進

いないことを問題視。 として周知に努めるべ 員は「制度を知らなかった が6月まで延長された。 議

を得ない保護者向けに国の 小学校休業等対応助成金」 仕事を休まざる

学校や保育施設が臨時

村を支援する」と述べた。 県内32市町村で4月か 11歳の接種に関して を講じてもらえるよう働き 新型コロナの感染が拡大 市町村に支援策

開設場所問 聴覚支援学校の学科再編も

県立聴覚支援学校 「高等部の学科再編や普 について、

築計画と併せて示してほし 施設も老朽化している。 のくらい進んでいるのか。 通科の新設の検討状況はど

案を教育委員会として了承 生への周知期間を考慮し、 **連科新設と専門学科4科を** とする学校からの改編概要 上業科系と家庭科系の2科 している」 新学科の開設は受験 「高等部への普 と答弁した。

留学生や外

が関与する

の質問もあった。保健福祉握に向けた調査の進展状況のきこもりに関し、実態把 町村で実態調査を実施また いても老朽化が進んでお 子どもを含めた若年層の 早期に建て替えに着手 調査によると、17市に「県内市町村への聞 調査によると、 寄宿舎につ

会だより

議長記者会見

2月定例会閉会日の3月18日、菊

地恵一議長が記者会見を行った。

2月定例会を振り返って菊地議長 は「今定例会では、新型コロナウイ



ルス感染症対策 やコロナ後の社 会を見据えた経 済対策に関し、 多くの議員が取 り上げたほか、

県立病院等4病 院の統合・合築

などの地域医療に関することや、農 林水産業の振興策、教育行政などに

さらに「東日本大震災からの復興 事業や土木行政、エネルギー政策の ほか、人口減少対策などについても 取り上げられるなど、幅広く活発な 議論が行われた。また、新型コロナ 和3年度補正予算及び県制150年の 節目となる令和4年度当初予算を可 決した」と述べた。

県議会からのお知らせ

- ●ラウンジコンサート
 - ◇次回コンサートの開催予定
- 日 時/6月定例会開会日
 - 午後〇時15分~45分 所/県議会庁舎1階ラウンジ
- 場 演/ひたち女声コーラス
- ・ジャンル/女声合唱と琴・尺八の 演奏

●傍聴のご案内

傍聴される皆様におかれまして は、新型コロナウイルスの感染防止 にご配慮くださるようお願いいたし ます。詳細については022(211)3571 (総務課)までお問い合せ下さい。

●議会図書室のご案内

会議録等の議会関係資料や県関係



●ウェブ版みやぎ県 議会だより 質問内容

みやぎ県議会だより

仙台

なく、イラストや写真、余白等を 生かした紙面構成のウェブ版を発 行しています。 宮城県議会 検索

寺の詳細を掲載すると **クロイン**ともに、文字ばかりで **ロイン**

●ホームページのご

案内 定例会の日程や 会議録、議会中継等を ご覧いただけます。

宮城県議会中継 検索

●議会中継のご案内 スマートフォンやタ ブレット端末で議会中 継をご覧いただけま す。



可決した発議<1件>

○みやぎ子ども・子育て県民条例の一部を改 正する条例

みやぎ

「過去に公立病院

定的に運営できることが第

足する。

急性期から回復期

推進する必要がある」

飼料作物などへの転換を中

定化の動きも踏

療を総合的に担う病院を安

大化する観点から、

取市に、東北労災病院(青

主体の考え方はどうか」と

知事は「新病院の運

るべきだ」と述べ、

理解が得られるような議論

では県内全ての医療圏で急

な状況や見通しは変わって 構想の背景となる中長期的 考えているか」と議員は質

適正化へ向けた認識はどう

中止すべきだ」との議員の

ぎ米の消費拡大を支援する 傾向にある。議員は「みや

方針を示した。

らの作付け転換に

コロナ禍後の作付け

4病院の再編・統合は

再編の効果を最

太白区)と県立がんセンタ 仙台赤十字病院(仙台市

と公的病院が経営統合した

一に求められる」と答えた。

内の急性期・回復期病床の

数の確保が求められている

「コロナ禍で、入院病床

の消費は外食向けを中心に

新型コロナの影響で、

「中長期での転換

低迷しており、 米価は下落

拡大とともに、 る」と述べ、

床への需要が高まる中、

際の運営主体は公立病院と

県 民

解得る

議論

統合後の運営主体や病床適正化

2月定例会の本会議

の受け入れ拡大に努める考

については、

地域の声や専

寧に議論を進めたい」と答 門家の意見を聞きながら丁

域医療構想の実現に向けてしている」と述べ、今後の地

化を図るための財政支援を

米

付

改革要

女望

ぞれの地域農業の将来像を

描けるよう支援していく」

への転換など、病床の適正

(名取市)を統合して名

なっている。

統合後の運営

築を検討するに当たって

議員は「病院の統合・合

現状をはじめ、

病床機能の

可決した意見書<2件>

○台湾のCPTPP(環太平洋パートナーシ の加入に向けた積極的な働きかけを求める

○沖縄戦戦没者の遺骨収集を推進し、その尊 厳を守ることを求める意見書

可決した決議<1件>

可決・同意した 知事提出議案<102件>

○令和4年度宮城県一般会計予算 ○令和3年度宮城県一般会計補正予算

○職員定数条例の一部を改正する条例 ○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨 時基金条例の一部を改正する条例 ○包括外部監査契約の締結について

○地方独立行政法人宮城県立こども病院が作 成した業務運営に関する目標を達成するた めの計画の認可について

○教育委員会教育長の任命につき同意を求め

○公害審査会委員の任命につき同意を求める ことについて 他

※議案等に対する各議員の表決状況につ いては、県議会ホームページに掲載して いるほか、議会図書室で閲覧できます。

年度予算案につ

歴史と文化を生かした智県について▽伏谷修一(

県の農業政策に

金田もとる(共産)

社会へのを

取組と課題につ

人口減少と魅力ある宮城

ついて、危機管理と原子力防県政5期目の取組と諸課題に▽佐々木幸士(自民)村井○代表質問(3人)

水について、農業政策につい (社フォ)福島原発事故処理 進について 他▽熊谷義彦

実強化について他ついて、警察の組織基の生物を危機管理

全に暮らせる県政につい 子(県民の声)県民が安 支援について 他▽小畑

他

□▽松本由男 画の策定と取

質問者と主な質問

項目

て、夏雪カル・

令和元

□人対策について、本木忠一
□人対策について、本木忠一
▽三浦ななみ(県民の声) ひきこもり支援につい▽三浦ななみ(県局 「学校防災

世紀ク)、

(自民)、みやぎ自由民主党・県)、21世紀クラブ= ーラム県議団= ーラム県議団= 県議団= (公明)、

予算特別委員会 2月15日及び3月4、7日に、総 括質疑を行い、その後、各分科会で の審査を経て、新型コロナウイルス 感染症の拡大防止や社会経済活動の 再開に関連する経費等について、令 和4年度当初予算と合わせた執行に よる切れ目のない支援の実現を目指 すとともに、被災養殖施設への緊急 的な対策に要する経費などを計上し

復興完遂に向けた施策に着実に取り 組みつつ、デジタル技術の活用によ る県民サービスの向上や、子ども・ 子育てを社会全体で支える環境づく りに向けた施策に予算を重点配分し る令和4年度当初予算を可決した。

.html

全に事うまる型をといって、医 全に事うまる型をといって、医 全に事うまる型をといって、医 全に要がある。 全にでいて、他▽小畑きみ 大俣について、他▽小畑きみ 大俣について、他▽小畑きみ 大俣について、他▽小畑きみ 大俣について、不登校児童生徒への 大俣について、医 また、感染症対策と、震災からの て編成した、県制150年の節目とな

質疑者については以下を参照願い ます。https://www.pref.miyagi .jp/site/kengikai/shitumon382



と答えた。

方などは見直しの余地があ 国に要請すべきだ」と提言。 済みの豚は免除となるよう む計約2万頭が殺処分され

県内では昨年12月、

る。 農政部長は 熱が発生し、

長期的に進める必要があ 議員は「農業経営の将来 県産米の販路 **医必要**」 土食用米か)捉えてい に取り組む 知事は の法

議員は「ワクチン接種 丸森両町の養豚場で豚 「殺処分の在り 関連農場を含

産省に検討を求める」

業の方向性をどろ

常任委員会 今定例会での主な審査議案は次の

とおり。

○総務企画委員会 職員定数条例の一部を改正する条 例、職員の服務の宣誓に関する条例 の一部を改正する条例など9議案

○環境福祉委員会 みやぎ子ども・子育て県民条例の 一部を改正する条例、青少年健全育 成条例の一部を改正する条例など11

○経済商工観光委員会 産業技術総合センター条例の一部 を改正する条例、緊急雇用創出事業 臨時特例基金条例の一部を改正する

条例

○農林水産委員会 手数料条例の一部を改正する条例 (関係分)、令和4年度市町村受益 負担金についてなど9議案

○建設企業委員会

宅地建物取引業法施行条例の一部 を改正する条例、三陸水系河川整備 計画審議会条例を廃止する条例など 31議案

○文教警察委員会

学校職員の勤務時間、休暇等に関 する条例の一部を改正する条例など

ついて、議論を交わした」と説明。

ウイルス感染症対策等を計上した令

資料等をご覧い ただけます。(蔵 書数約1万4000 一般の方の ご利用は閲覧の み)